

佐賀県試験研究機関 シンクロトロン放射光利活用発表会

【日 時】 2012年3月26日(月) 13:00~

【場 所】 九州シンクロトロン光研究センター セミナー室

【次 第】

(1) 開会挨拶	九州シンクロトロン光研究センター 上坪 宏道	13:00~13:05	1
(2) 基調講演	九州シンクロトロン光研究センター 平井 康晴	13:05~13:25	3
	「シンクロトロン放射光を用いた地域課題解決へのアプローチ」		
(3) 特別講演	理化学研究所 阿部 知子	13:25~13:55	14
	「重イオンビームによる品種改良技術の開発から遺伝子機能解明へ」		
(4) 研究発表			
	窯業技術センター 白石 敦則	13:55~14:20	22
	「有田焼の発色メカニズムの解明と新規発色性陶磁器の開発 放射光分析を用いた辰砂釉(銅赤釉)の発色機構の研究」		
	工業技術センター 田栗 有樹	14:20~14:45	37
	「エタノール改質型水素製造触媒のメカニズム解明とその開発」		
	玄海水産振興センター 山口 忠則	14:45~15:10	46
	「蛍光X線を用いたケンサキイカ季節群判別の試み」		
	休 憩	15:10~15:20	
	茶業試験場 明石 真幸	15:20~15:45	57
	「シンクロトロン放射光を利用した茶および土壌の無機元素分析とその利用」		
	上場営農センター 檜崎 耕輔	15:45~16:10	72
	「シンクロトロン光を利用したタマネギ等の元素組成比較による有機農産物の特性解明」		
	果樹試験場 新堂 高広	16:10~16:25	83
	「カンキツの樹体栄養解析におけるシンクロトロン光の利用」		
	果樹試験場 井手 洋一	16:25~16:40	97
	「シンクロトロン光の解析でわかった果樹病害防除で使用する殺菌剤の耐雨性に関する新しい知見」		
	果樹試験場 松尾 洋一	16:40~16:55	103
	「カンキツにおけるシンクロトロン光を用いた突然変異育種法の開発」		
	農業試験研究センター 西 美友紀	16:55~17:20	110
	「植物におけるシンクロトロン光を用いた突然変異育種法の開発」		
(5) 利用案内	九州シンクロトロン光研究センター 利用企画課	17:20~17:35	
(6) 閉会挨拶	佐賀県窯業技術センター 勝木宏昭	17:35~17:40	
(7) 研究交流会	(於:交流コーナー)	17:45~19:00	

・ シンポジウムの記録	123
・ あとがき	125

シンクロトロン放射光の地域戦略利用

九州シンクロトロン光研究センター

所長 上坪 宏道

九州シンクロトロン光研究センターは、地方自治体が設置した放射光施設であることから、その果たすべき大きな役割の一つとして、地域産業の振興への貢献が求められています。

この役割を具体化するための事業として、2007年度から佐賀県の放射線利用・原子力基盤技術試験研究推進事業を受託し、「地域戦略利用」として、佐賀県の公設試験研究機関によるシンクロトロン放射光を用いた試験研究の支援事業を実施してまいりました。

2011年度は本委託事業の最終年度となりましたが、2010年度に引き続き7機関による窯業・工業分野の利用研究や農林水産分野での品質評価、産地識別、品種改良等に係わる集中的な利用を支援しました。

特に、玄海水産振興センターのケンサキカの季節群特定では、漁業者の経験則を裏付ける研究結果や、茶業試験場ではお茶のうま味成分と土壌成分の相関関係を示唆する結果が、また、農業試験研究センターと果樹試験場による作物の育種技術の開発では、従来行われているガンマ線照射とは異なる照射効果が得られるなど、それぞれの分野における成果が徐々に見え始めているところです。

これらの「地域戦略利用」による研究成果を踏まえ、シンクロトロン放射光を活用した地域課題解決の更なる可能性の検証と、最長5年に及ぶ研究成果の報告会を兼ねて、「佐賀県試験研究機関シンクロトロン放射光利活用発表会」を開催いたしました。また、本年度は一般企業や他県の試験研究機関等からの一般参加者をお迎えし、特別講演をはじめ、各研究成果の発表において活発な意見交換を行うことができました。

これらの機関による研究成果の発表内容は、他に類を見ないユニークで大変有意義なものであり、今後の新しい放射光利用分野の開拓につながっていくものと大きく期待しています。

本委託事業による利用支援は本年度で一旦終了するものの、公設試験研究機関が行っている研究開発は、エネルギー、食料及び環境問題の解決にも重要な役割を担っていることから、当研究センターとしても、今後、新たな枠組みの中で、県試験研究機関による放射光の利用支援を継続して推進し、地域社会の発展に寄与していきたいと考えています。

